

第5回豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会 資料

1. 平成24年度運営方法等について

(1) 書類評価

ア. 内部評価

課 題 等	改善の方向性
目標や成果を測る指標の記載 (部局・取組によりバラツキ)	○評価シートの「目標または目標額」欄に、成果を測る代表的な年度目標指標を、また「成果」欄には、それに対応する実績を記入し、内部評価を行う。
内容に関する具体的な記載 ○達成度判断理由 ○今後の展開	○「達成度に対する分析」欄に達成度判断の理由を明記する。 ○評価シートの具体的な記載の必要性について、周知徹底を図る。
達成度の判断基準 (「A」・「B」・「D」の基準)	○達成度の判断基準の明確化を図り、客観性を高める。 A：計画を超える達成 B：計画達成 D：未達成

※実施要領の修正、説明会の開催などにより対応を図る

イ. 外部評価

課 題 等	改善の方向性
「妥当」・「要検討」の判断 (評価基準が曖昧であった)	○取組の内容（進捗状況・取組手法・方向性・効果等）を主眼として、妥当・要検討の評価をしていただくことを検討したい。 ※妥当・要検討に関わらず、コメントを付す（変更なし）
評価件数の適正化 (委員負担が過大)	評価対象を60～70取組程度にすることを検討したい。 ○前年度「要検討」の取組（32取組） ○当年度の内部評価が「D以下」の取組（前回28取組） ○当年度に新たに評価する取組（21取組） そのほか ○特定の政策課題等に含まれる取組 ○特に委員が必要と認めた取組 など
委員間の評価調整 (相反する評価への対応)	評価調整により意見統一を図る方がより適切ではないか、委員会としての評価のあり方として検討したい。 (24年度の外部評価方法においては、一部取組で委員間に評価（妥当・要検討）の相反する状況が見られたため。)

(2) 公開ヒアリングの評価と課題

ア. アンケートなどからみた23年度の評価（アンケート自由意見欄より抜粋）

- 傍聴者にも意見発表する機会があったことに共感。
- 豊橋市がどんなことをしているのか具体的にわかってよかった。
- 委員の質疑は的確であった。
- 一分野での時間不足。問題を少なくしたらと思う。
- 市民が傍聴するには担当部局の説明する用語が難しいように感じた。
- 説明シートはグラフなどを用いてわかりやすくした方がよい。
- もう少し深く議論できるよう時間をとって欲しい。
- 公開で行う意義がわかりにくかった。「仕分け」とまではいかななくてもヒアリング結果の判断が欲しい。

総括

公開ヒアリングを開催する意義に疑問を感じるといった意見や、配布資料がわかりにくいといった意見があるものの、ヒアリングを通じて市の行財政改革の取組に対する理解が深まったとの回答が6割あり、1年目として一定の効果が出ているものと考えられることから、今年度の問題点を改善し、来年度も開催することとしたい。

イ. ヒアリングの課題

課題等		改善の方向性
ヒアリング項目の選定	選定基準について	選定基準は基本的に従前のおりとしたい。 ①地域や市民生活に密接に関わるもの ②市の政策推進における重要度の高いもの ③25年度から新たに予算化し推進を図るもの ④その他、特に意見聴取が必要と認めるもの
	項目数について	ヒアリング項目は8～10取組程度としたい。
ヒアリング運営	時間配分について	1時間という長さについて、アンケート結果では「ちょうどよい」という回答が7割であったことから、従前のおりとしたい。
	運営方法の改善等について (市民意見の反映等)	(ヒアリングの充実) ①委員への事前配布資料、当日の傍聴者資料等の資料の充実を図る。 (判定方法・区分) ①傍聴者意見の後、取組手法等の判定 ②1：妥当 2：要検討 ※2の細区分 ア. 取組内容に新たな視点が必要 イ. 取組をスピードアップすべき など

2. 平成25年度実施計画等について

今年度のスケジュールを基本に、プランの進捗管理における外部評価の有効性を高める。

■平成25年度実施計画

太字：委員にお願いするもの

時 期	項 目	内 容
2月	部局別行動計画の修正	25年度機構の反映等
3月上旬	25年度内部評価作業開始	各部局による評価シート記載
4月10日頃	★第1回外部検証委員会	25年度運営方法等の説明 評価シートを委員に配布
～ 5月上旬	書類評価→必要に応じ委員間調整 ※委員間調整期間10日程充実	評価シートの外部評価欄記載
5月10日頃	★第2回外部検証委員会	委員間の意見調整 書類評価内容の決定
5月中旬	ヒアリング対象項目案の選定 ※選定案選考期間10日程充実	選定基準に従い、事務局案を作成
5月下旬	★第3回外部検証委員会	ヒアリング対象項目決定
6月上旬	行政改革推進本部	外部評価結果・ヒアリング対象選定 結果の報告
6月中旬	ヒアリング資料作成→委員送付	説明シート作成（担当部局） 論点シート作成（事務局） 上記資料を各委員あてに送付
～ 7月上旬	ヒアリング資料読み込み	各委員による資料読み込み ※内容に疑義などあれば事務局へ
7月6日（土）	★第4回外部検証委員会 （公開ヒアリング）	公開ヒアリングを実施
7月中旬～	平成24年度取組状況報告書案作成	事務局による報告書案作成後、各委員にも案を送付
8月下旬	行政改革推進本部	報告書内容決定
9月上旬	平成24年度取組状況の公表	報告書を議員に送付 〃 をホームページに掲載 広報紙でお知らせ（10/15号）
～ 10月末	年度後半取組への反映 新年度予算への反映	（各部局） 外部評価結果を踏まえた取組の改善 新年度予算への計上
12月中旬	★第5回外部検証委員会	25年度運営の課題抽出 26年度運営の改善方向性を検討

3. 評価・検証結果を踏まえた予算への反映について

平成24年度評価（平成23年度決算）結果を踏まえた平成25年度予算への反映状況について、委員会に報告する機会を設ける。